

市議会だより

創刊

100号記念

100th memorial issue

いちき 半本野



横断幕 高木章次議員作

No. 100
2025.1.6

- 100号記念特集「議会の歩み」……………P2～3
- 新年のあいさつ …………… P4

市議会だより 創刊100号

記念特集「議会の歩み」



表紙は、さのさ祭り
市中流し踊りに参
加した市議会連

議員定数を22人
から18人に削減

創刊号
平成18年1月5日発行

第21号
平成21年8月5日発行

第46号
平成26年8月5日発行

平成18年
(2006)

平成20年
(2008)

平成21年
(2009)

平成24年
(2012)

平成26年
(2014)

平成17年10月11日「いちき串木野市」誕生
人口32,993人・議員定数22人

平成21年7月末
人口31,510人

第14号
平成20年7月7日発行

第36号
平成24年8月6日発行

県内初！議会報告
会を開催し、議会
活動を市民の方々
へ直接報告



市民との意見交
換をする場とし
て、議会報告会か
ら「市民と語る
会」に名称を変更



市議会だより創刊100号記念の編集にあたって

平成17年10月の市町村合併により、対話と融和の新市をめざして、いちき串木野市議会が誕生してから、新年及び定例会毎に発行されてきた議会だよりは4名の広報編集委員会で創刊号から第10号まで作成し、第11号からは6名の議員で構成する広報特別委員会において現在に至るまで多くの議員が携わり紡いできました。創刊100号の編集にあたり振り返ってみれば、行政が提案する事業の審査や条例の議員発議など、時代毎の課題をとらえ紙面へ載せて発信してきました。平成25年からはホームページからの議会生中継も併用し、また、平成28年5月からの市議会だより紙面は2色刷りからフルカラー印刷へと見やすくバージョンアップ、更に、表紙写真を西薩写友会や市民公募による撮影協力など、市民に親しまれる身近な市議会だよりをめざして取り組まれてきました。これからも、市民の皆様のために、必要とされる「市議会だより」として、議会広報特別委員会一同

議会の動きを分かりやすく伝え、親しみのもてる「議会だより」をめざし、平成18年1月5日「いちき串木野市議会だより」を創刊しました。

創刊から19年、本号では議会だよりの歴史を振り返り、これまでの歩みを紹介します。



議会活性化のための市民アンケート調査を実施

表紙は一般公募の写真

政治倫理条例を修正可決

「市民と語る会」を「議員と語る会」に名称変更して開催



姉妹都市サリナス市からの派遣高校生が議場を見学



第61号
平成29年8月7日発行

第89号
令和4年11月7日発行

第93号
令和5年8月7日発行

平成29年1月末
人口28,891人

平成29年
(2017)

令和2年
(2020)

令和4年
(2022)

令和5年
(2023)

令和2年から4年まで
新型コロナウイルス感染症
拡大の影響により「議員
と語る会」を中止

令和4年4月からタブ
レット端末を導入し
ペーパーレス化に取り
組む

令和6年12月23日に議員定数条例改正16人を14人へ
令和7年の改選から変更
令和6年11月末 人口25,862人

第59号
平成29年2月6日発行

第74号
令和2年2月5日発行

第92号
令和5年5月8日発行



第70号から
第74号までの表紙は「西
薩写友会」の方々の提供
写真

議員定数を
18人から16
人へ削減



串木野
高校生との
意見交換
会を開催

ホームページでは、
創刊号からすべての
「議会だより」を
ご覧いただけます。
「議会だより」はこちらから



新春号

令和7年

新年のあいさつ

いちき串木野市議会議長 中里 純人

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会及び市政各方面に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

「いちき串木野市議会だより」は平成18年1月5日創刊以来、今回記念すべき100号の発行を迎えました。これからも市民の皆様には議会の動きを分かりやすく伝え、親しみのもてる「市議会だより」となるよう取り組んでまいります。

さて、市議会におきましては、令和5年12月に議員定数等調査特別委員会を設置し、約1年かけて、議員定数と報酬の見直しについて検討してまいりました。5月に市内各種団体(47団体)のご協力をいただきアンケート調査を実施し、7月には2日にわたり団体の代表の方々と意見交換を行い、皆様からの貴重なご意見をもとに、委員会で協議を重ね、今回、方針を決定したところです。

また、昨年11月の構成替後から各常任委員会で調査・研究するテーマを設定し「政策提言」に向けて取り組み、5月に実施した先進地行政視察の調査内容をもとに、「移住・定住促進の取組について、不登校対策について、学校統廃合と跡地利用について」の3項目について提言書を取りまとめ、市長に提出しました。

そのほか、昨年1月には「中央地区まちづくり協議会」11月には「いちき串木野市郷土史研究会」の方々と「議員と語る会」を開催し、各団体から提出されたテーマについて意見交換をさせていただきました。今後も、様々な機会を通して、市民の皆様からのご意見をお聞かせいただき、市の施策・取組に対し活発な議論を重ね、議員一同、責任と緊張感を持ちながら「市民に身近な議会、頼りになる議会」をめざして努力してまいります。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

副議長 松崎 幹夫	議員 田畑 和彦	議員 西田 憲智
議員 高木 章次	議員 江口 祥子	議員 吉留 良三
議員 田中 和矢	議員 大六野 一美	議員 濱 田 尚
議員 東 育代	議員 竹之内 勉	議員 下迫田良信
議員 原口 政敏	議員 福田 清宏	

(議席順)

※議員は、公職選挙法により選挙区内の方に対し答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等のあいさつ状は禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いいたします。